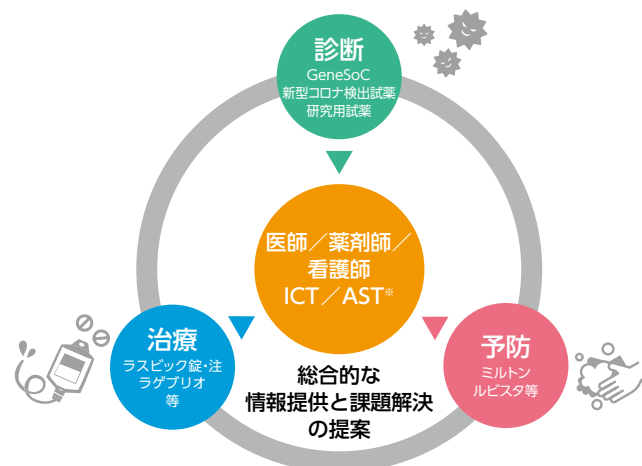


Topics ソリューション提供型への変貌

感染症に対するソリューション提供活動

世界的な脅威となっているAMR(薬剤耐性)や新型コロナウイルス感染症の拡大等によって、これまで以上に感染症対策へのニーズが高まっています。当社グループでは、医療関係者に対して感染関連領域におけるソリューション提供活動を実施しており、予防・診断・治療の多面的な視点から感染症・感染制御に関する情報提供や課題解決の提案を行っています。

※ICT: Infection Control Team (感染対策チーム)
AST: Antimicrobial Stewardship Team (抗菌薬適正使用支援チーム)



治療 抗菌薬適正使用の推進を通して感染症治療に貢献する「ラスビック」

杏林製薬(株)では薬剤耐性菌の動向調査や学会サーベイランス事業等への協力、感染症関連学会や研究会等への協力・サポートを介し、医師、看護師をはじめ、臨床検査技師を含めたICT及びASTの方々へ抗菌薬適正使用に沿った情報提供活動を行っています。このような中、ニューキノロン系抗菌剤「ラスビック」を自社創製し、経口、注射剤の2剤形により感染症治療に貢献しています。



治療 新型コロナウイルス感染症治療に貢献する「ラゲブリオ」

蔓延する新型コロナウイルス感染症に対する経口の抗ウイルス剤「ラゲブリオ」についてMSD(株)とコ・プロモーション契約を締結し情報提供活動を展開しています。自宅でも服用可能な抗ウイルス剤という新たな治療選択肢を提供することで、新型コロナウイルス感染症治療に貢献しています。



予防 医療機関における感染制御に貢献する「ルビスタ」「ミルトン」

環境を介した微生物の伝播の多くは環境表面から手指を通じて起こるため、手指消毒に加え環境表面を清潔に保つことが重要です。杏林製薬(株)では、医療機関等の感染対策を目的とした環境除菌・洗浄剤「ルビスタ」、及び消毒剤「ミルトン」をラインアップしており、感染制御に貢献しています。



診断 迅速・適確・簡便に原因微生物を同定し、感染拡大防止や抗微生物薬の適正使用を実現する「GeneSoC」

新型コロナウイルス感染症への対応やAMR対策の観点から、正確かつ迅速に原因微生物を同定するための検査設備の拡充が求められています。

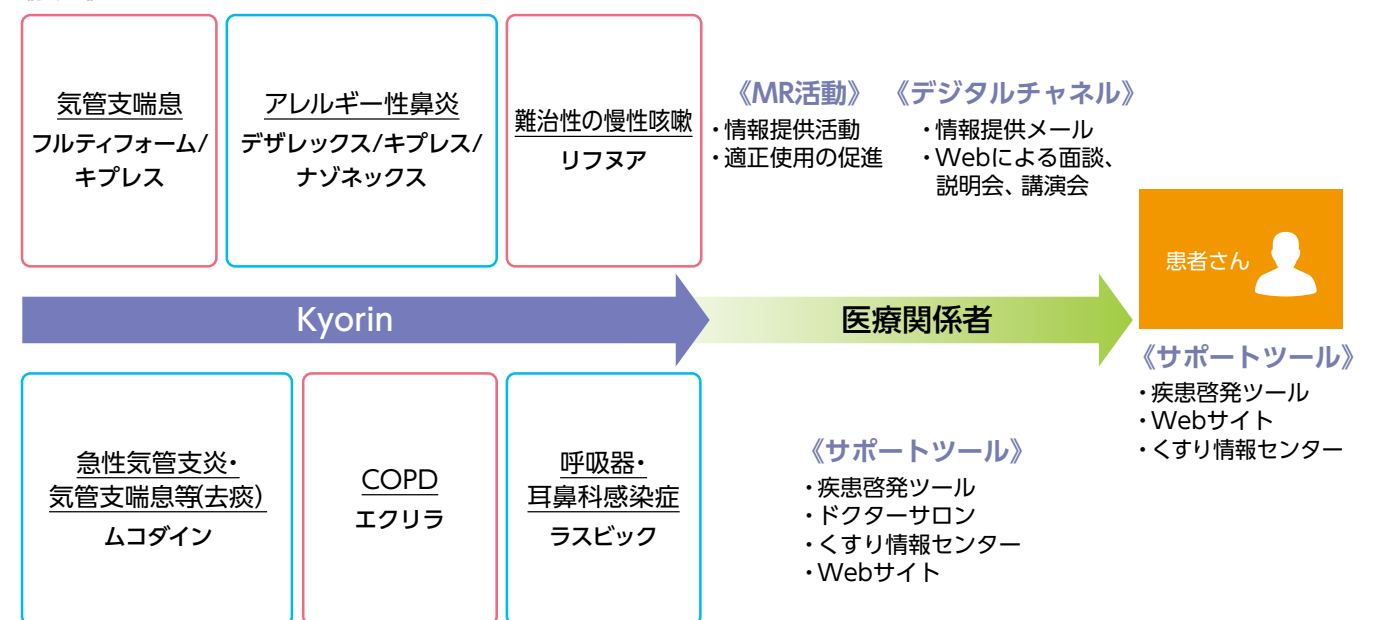
杏林製薬(株)では、2021年度に軽量・小型な一般医療機器「遺伝子解析装置GeneSoC mini」、RNA抽出試薬「GeneSoC PCR前処理キット」、2022年4月に体外診断用医薬品である新型コロナウイルス核酸検出キット「GeneSoC SARS-CoV-2 N2 検出キット」を発売しました。呼吸器感染症・性感染症等の研究用試薬、及び体外診断用医薬品の開発・販売を通して、感染症の診断や抗微生物薬の適正使用に貢献しています。



呼吸器・耳鼻科領域での製品ラインアップ拡充

杏林製薬(株)では、フランチャイズカスタマー戦略に基づき、重点領域である呼吸器・耳鼻科領域において製品ラインアップの拡充に取り組んできました。呼吸器科あるいは耳鼻科領域の疾患に苦しむ患者さんの治療に対して、医療関係者へ幅広く情報提供や課題解決の提案を行うことにより、医療に携わる方々から信頼され、社会から存在意義を認められる企業の実現を目指します。

《製品》



新製品 世界初の選択的P2X3受容体拮抗薬として慢性咳嗽の治療に貢献する「リフヌア」

2022年4月、難治性の慢性咳嗽に適応を有する「リフヌア」を発売しました。難治性の慢性咳嗽は、原因疾患への特異的な治療に抵抗性のある、もしくは原因疾患が不明の慢性咳嗽です。「リフヌア」の発売により、難治性の慢性咳嗽に苦しむ患者さんへ新たな治療選択肢を提供します。

